

## 《どうでもいい話、その 409》

### どうでもよくない皆様へ

こんにちは！

鹿児島県知事が「サイン、コサイン、タンジェントを女の子に教えて何になる？」と発言し、マスコミから非難されています。確かに学校で女生徒に三角関数を教えたところで、実社会で使用することはまずないでしょう。これは男女問わず言えることで、卒業し物を製作する際の設計また建築設計などの職につく人を除いては、ほとんど使わず忘れてしまいます。

私は学生の頃、数学は得意で、近所の幼なじみの女の子から「三角関数が分からないので、教えて」と頼まれたことがあります。その子に気があったので、もちろん引き受け、それをきっかけに以後、理数系科目を教えるのを口実に、彼女の家へ時々行くようになりました。少し経って「あの一、個人的に付き合ってくれないかなー？」とサインを出したところ「わたしたち、まだそういうことはしないほうがいいと思うわ」との返事でした。私は、彼女の発言の中の「わたしたち」の「たち」と「まだ」の部分に、充分脈ありというふうに取りました。彼女はすでに二人の関係を「わたしたち」という言葉で認めている。しかも「まだ」ということは、いま勉強が忙しいので「もう少し経てば」と解釈したのです。それからは今か今かとデートの呼サインを待っていたのですが、ある日公園で、彼女が他の男とイチャついているところを見てしまったのです。三角関数から、三角関係になってしまいました。

岩波より